

教科としての家庭学習指導（一例）

松伏町立松伏中学校

【国語科】

- 1 教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方（ノートを使い方等）
 - ・余暇を読書で過ごす。
 - ・コラム学習を続ける（毎日新聞を読み、語句を調べる。その後、感想を書く。）
 - ・板書以外（メモ）をノートに取る指導をし、家庭学習に生かす。
 - ・薄いワークを購入し、取り組む。（受験対策）
 - ・漢字は毎日練習する。（1度解いてみて、出来なかったものを覚えるため）
四字熟語、対義語、同音意義語、同訓意義語も同様。
 - ・文法は自分でノートを1冊作り、まとめていく。（国語便覧の活用）
 - ・作文は時間を決めて毎日書く。（小論文対策）

- 2 定期テスト前の、教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方
 - ・範囲の教材を覚えるほど読む。
 - ・単元テストの問題を繰り返し解き、解けない問題がなくなるまでやる。
 - ・漢字は楷書で書く習慣をつけるため、画数を守って書く。
 - ・漢字、文法、語句など頑張れば確実に点数になる部分は徹底的に学習する。
 - ・ノートをまとめる。

- 3 教科として学年に応じた家庭学習のやり方
 - 1年：コラム学習を続ける。
漢字練習を毎日やる。
 - 2年：読書。ジャンルを問わず、たくさんの本に触れる機会をつくる。
漢字コンテストや漢字検定を活用し、自発的に漢字や語句の力を身につける。
 - 3年：予習（文法・文学史・古文）をどんどん進めていく。
資料集の活用が望ましい。

【社会科】

- 1 教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方（ノートの使い方等）
 - ・ワークに取り組む。（授業でやったことを復習）
 - ・いきなり書きこまないで家庭学習ノートに書く→出来なかった所の復習で活用。

- 2 定期テスト前の、教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方
 - ・模範ノートを随時紹介する。
 - ・ニュースを見て、社会情勢への関心を高める。
 - ・クラスに配布される新聞をチェックさせる。

- 3 教科として学年に応じた家庭学習のやり方
 - 1年：ワークを何度もやって、基礎基本を定着させる。
 - 2年：事象に対して、原因・結果まで調べて、自分の言葉でノートにまとめる。
 - 3年：入試過去問題を繰り返し解く。
統計資料を使った問題に取り組む。

【理科】

- 1 教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方（ノートの使い方等）
 - ・授業ノートの中に、家庭学習の項目を入れる。
 - ・授業ノートは1タイトルで1ページ、または2ページとし、タイトルが変わるごとに常に新しいページからスタートする。

- 2 定期テスト前の、教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方
 - ・教科書やノートを利用して、学習内容を整理する。
 - ・問題集やワークを利用し、問題練習を行い、自分の理解度を確認する。
 - ・問題練習は1度だけではなく、繰り返し行い定着を図る。

- 3 教科として学年に応じた家庭学習のやり方
 - 1年：授業の中で具体的に今日の家庭学習の内容を示唆する。
その際に、参考となる教科書・資料集などのページを明示する。
内容としては授業でやったことをまとめ、整理する。ワークを進める。
次時の操作の予習をする。
 - 2年：1年に同じ
 - 3年：1、2年の経験をもとに、自分で学習できるようにする。

『 技能教科 』一例

【美術科】

- 1 教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方（ノートの使い方等）
 - ・長期休業の際に美術館へ行って本物の作品を鑑賞する。
 - ・日頃は、美しいものは美しいと感じる感性を磨く。
 - ・松伏の美しい自然に感動したり、美術と生活は密着していることに気がつく。
 - ・クロッキーを続けることにより集中力を高める。
- 2 定期テスト前の、教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方
 - ・授業で聞いたこと、学んだことをファイルや教科書を見て復習する。
その際のポイントを如何に伝えていくかが課題。
- 3 教科として学年に応じた家庭学習のやり方
 - 1年：身近なもので美しいものに感動する。友達の作品や風景等を鑑賞する。
 - 2年：世の中の美しいものに感動し、自分にできることはないか気づく。
 - 3年：常に周り、環境を美しくし、自ら工夫していこうとする心を意識する。

【音楽科】

- 1 教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方（ノートの使い方等）
 - ・歌詞を覚える。
- 2 定期テスト前の、教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方
 - ・音楽理論を覚える。
- 3 教科として学年に応じた家庭学習のやり方

【技術家庭科】

- 1 教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方（ノートの使い方等）
 - ・家族の一員として家族の役に立ちたいという気持ちから家での手伝いをする。
 - ・手伝いをやりながら、やり方や手順、そして知恵を学ぶ。
 - ・発明創意工夫作品を夏休みの課題とし、今まで学んできた技能や知識を生かして作品をまとめる。
- 2 定期テスト前の、教科として理想的な（指導したい）家庭学習のやり方
 - ・今までの授業の振り返りをする。教科書を見案がら技家ノートをやってみる。
 - ・授業で配られたプリントを見返す。
- 3 教科として学年に応じた家庭学習のやり方
 - ・1に同じ。